

カリキュラム

コースコード:26-137

タイトル		経営トップセミナー(11月)【瀬戸校】			
サブタイトル		「人を大切にする経営」～人が集まり、定着する会社を目指して～			
研修のねらい		中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化しており、特に人財の確保は厳しさを増し、人手不足に悩みを抱える企業も増えています。 しかし、「人を大切にする経営」に取り組む企業は、社員の幸せや成長を第一に考え、それが社員の定着率や業績の向上にも繋がっています。 この研修では、社会情勢や価値観の変化などが激しい今だからこそ向き合いたい「人を大切にする経営」の意義や本質を理解するとともに、事例企業の取り組みの紹介や対談・討議を通じて、今後の実践に向けた課題や解決策を考えます。			
研修の特徴		・「人を大切にする経営」の意義や本質について理解します。 ・事例企業の取り組みを通じて、「人が集まり、定着する会社」のヒントを掴みます。 ・グループ討議を交え、自社で実践していくための課題や解決策を検討します。			
対象者		経営者、経営幹部、後継者 ・「人を大切にする経営」に興味がある方 ・人手不足で悩む経営者・幹部の皆様	定員	30 名	
			研修期間/時間数	2026年11月5日(木)～6日(金)	
				2 日	7 時間
			会場	中小企業大学校瀬戸校 大教室	
			受講料	16,000円	
科目構成					
日付	時間	科目	内容	講師(敬称略)	
11/5 (木)	13時40分～14時00分	開講式・オリエンテーション			
	14時00分～15時30分	基調講演 「人を大切にする経営」とその実践	「人を大切にする経営」とはどのような経営なのか、その本質と実践について学びます。 ・「人を大切にする経営」とは ・激変する環境に対応する経営者の覚悟とは	株式会社サクシード 代表取締役社長 作新学院大学 客員教授 水沼 啓幸	
	15時30分～17時00分	【事例①】 事業承継への覚悟と挑戦 ～さまざまな人材が高めあい、 技能が承継される会社への変 革～	事業承継を行い、これまで現場目線で悩みながら実践してきた社内改革の具体的な取り組み、変革に取り組んだ悲喜こもごもの挑戦を語っていただきます。	株式会社山崎製作所 代表取締役 山崎かおり	
	17時00分～18時00分	対談・討議 「人を大切にする経営」の 実践に向けて	事例研究で学んだ内容について、対談やグループ討議により理解深めるとともに、自社での実践に向けて検討します。	〈前掲〉 水沼 啓幸 山崎かおり	
	18時20分～19時20分	受講者交流会			
	11/6 (金)	9時00分～10時30分	【事例②】 個人の成長・組織の活性化につ ながる「働く社員が幸せになる 会社」とは	会社の目的は社員を幸せにすることを掲げ、「腹八分」の働き方で仕事だけでなく人生の目標を意識した働き方を実践している沢根スプリング株式会社の具体的な取り組み内容をお話しいたします。	沢根スプリング株式会社 会 長 沢根 孝佳
10時30分～12時00分		対談・討議 「人を大切にする経営」の 実践に向けて	事例研究で学んだ内容について、対談やグループ討議により理解深めるとともに、自社での実践に向けて検討します。	〈前掲〉 水沼 啓幸 沢根 孝佳	
	12時10分～12時20分	閉講式			
講師氏名		略歴			
水沼 啓幸 (みずぬま ひろゆき) 株式会社サクシード 代表取締役社長 作新学院大学 客員教授		人を大切にする経営学会・常任理事、事務局次長。日本でいちばん大切にしたい会社大賞審査委員会事務局。栃木県出身。中小企業診断士、法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科修了。地域金融機関に勤務後、2010年4月事業承継領域を支援する株式会社サクシードを設立し代表取締役に就任。地域の中堅中小企業に向けて経営コンサルティングを行い、財務、M&A、DX、人財育成、新事業創造などの領域で組織的にサービス提供を行っている。2020年1月より地域特化型事業承継・M&Aプラットフォームサービス「ツグナラ」(グッドデザイン賞日本商工会議所会頭賞受賞)をローンチ、地域の事業承継課題の解決を図るべく活動を行っている。 著書に「ポストコロナを生き抜く術！実践:強い会社の人を大切に する経営」(PHP研究所)、帝国ニュース(帝国データバンク)、近代セールス(近代セールス社)等連載執筆多数。			
【事例①】 山崎かおり (やまざき かおり) 株式会社山崎製作所 代表取締役		大学卒業後個人輸入業を起業後、一般職OLを経て家業に入る。2009年リーマンショックで存続が厳しくなった当社の2代目として父親から事業承継。自社の強みを活かして、新事業展開を行いV字回復につなげる。自社ブランド「三代目板金屋」を展開し、金属インテリアやアクセサリーを国内外へ発信。理念のもと、女性や高齢者も活躍できる職場づくりを進め、資格取得支援や柔軟な働き方制度を整備。技術力と人を大切にする経営で、唯一無二のものづくりに挑戦し続けている。			
【事例②】 沢根 孝佳 (さわね たかよし) 沢根スプリング株式会社 会長		1975年、東京都立工科短大を卒業し、NEC日本電気へ入社。1978年に沢根スプリング株式会社へ入社し、自動車電装部品メーカーや米国企業にて修行ののち1990年に社長へ就任。2021年より現職。経営理念の一つの「人生を大切にする」のもと、一度きりの人生、お互いに大切に過ごしていくために、「腹八分目経営」で持続的経営・個の成長・組織の活性化に取り組んでいる。2014年「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」中小企業庁長官賞受賞。			